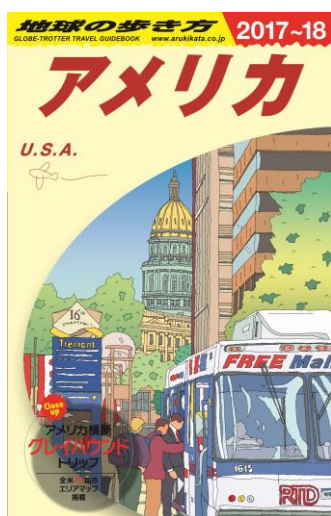


## 『地球の歩き方』アメリカ編発行 デンバーの注目スポットを紹介

先月7月に(株)ダイヤモンド・ビッグ社から発売された旅行ガイドブック『地球の歩き方 B01 アメリカ2017~2018年版』でコロラド州内の主要都市が紹介されています。中でも注目はデンバー。表紙にはデンバーの16番街モールのイラストが施され、近年地元でも人気沸騰中の最新地区が取り上げられています。



目印はデンバーの16番街モールの表紙

州都デンバーは2つの巻頭特集に掲載されています。1つは「アメリカ最新情報」で、新着トピックとして紹介されているリバーノース地区(通称ライノ)のセントラルマーケット。材料や製法にこだわりを持つアイスクリームショップやベーカリー、世界の選りすぐりのチーズ&ハムショップやレストランなどが入るマーケットで、地元の人にも観光客にも人気です。

デンバーが登場するもう一つの巻頭特集は「アメリカのご機嫌シティ」。従来からの観光スポットであるダウントウンに加え、近年の再開発で新たに生まれているエリアが注目を集めています。前述のライノ地区は、アートギャラリーや壁画が目目を引くクリエイティブな一画で、クラフトビールのブルワリー(醸造所)の密集地としても知られています。ロウアーハイランド地区(通称ローハイ)は、個性的なブティックやおしゃれなレストランが並ぶエリアです。

本文では、「ロッキー山脈と西部」の категория内 にデンバー、ボルダー、ロッキーマウンテン国立公園、コロラドスプリングスの見どころ情報が掲載されています。ページ下部の「メモ」と「旅のアドバイス」でもちょっとしたお役立ち情報が入手できます。

『地球の歩き方 B01 アメリカ2017~2018年版』の詳細は[公式サイト](#)でご確認ください。

### コロラド州について:

アメリカの屋根とも言えるロッキー山脈に広がるコロラド州は標高が高く、州都デンバー市は1600m、郊外には日本のアスリート達が高地トレーニングを行うボルダー市があります。州の観光資源を代表する国立公園は4つあり、そのうちの一つメサベルデ国立公園は世界文化遺産です。コロラド州は、初夏には色とりどりの高山植物が美しく咲き乱れ、秋はアスピンの森が山々を黄金色に染め、冬にはワールドクラスのスキーが楽しめるといった、四季それぞれの魅力があふれています。数々の鉄道、サイクリングやハイキングのアウトドア、そして、あちらこちらに湧き出る温泉や鉱泉など様々なアトラクションの選択肢があるのも特徴です。また、ロッキー山脈から湧き出る美味しい水を使ったクラフトビール、地産地消のFarm to Table(農園から食卓へ)のコンセプトにもとづく新鮮なオーガニックの野菜や肉を使った料理が味わえるアメリカを代表するカルナリーツーリズムのメッカでもあります。

### コロラド州政府観光局

公式サイト:<http://www.visitcolorado.jp/>

Facebook:<http://www.facebook.com/VisitColorado.JP>

Twitter:<http://twitter.com/visitColoradoJP>

本リリースに関するお問い合わせ先:  
コロラド・サウスダコタ・ワイオミング州政府観光局内  
コロラド州政府観光局 南部貴子  
E-mail: [info@uswest.tv](mailto:info@uswest.tv)